

第2回 臨床熱帯感染症研究会

日時：2012年6月11日（月）18:30～20:30

場所：東京医科大学病院6階 臨床講堂

（東京都新宿区西新宿6-7-1 東京メトロ丸の内線西新宿駅前）

1. 開会の辞

加藤 康幸

（国立国際医療研究センター 国際疾病センター国際医療支援室）

2. 症例検討

座長 水野 泰孝

（東京医科大学病院 感染制御部・渡航者医療センター）

演題1：インドネシアから帰国後、発熱と高度の貧血を認めた一例

演者： 柳川泰昭 （国立国際医療研究センター）

演題2：インド渡航後に発熱、下痢を主訴に来院した21歳男性

演者： 阪本直也 （都立墨東病院）

3. 閉会の辞

中村（内山）ふくみ

（奈良県立医科大学 病原体・感染防御医学、感染症センター）

- ・ 研究会終了後、情報交換会を企画しております。
- ・ 運営費として当日1,000円を徴収します。
- ・ 本研究会は日本医師会認定生涯教育制度認定講習会で2単位およびICD制度協議会推薦講習会で2単位が取得可能です。

主催： 臨床熱帯医学研究会
東京医科大学病院渡航者医療センター
共催： 東京医科大学病院感染制御部
東京医科大学病院総合診療科
後援： 東京医科大学医師会

お問い合わせは infect@tokyo-med.ac.jp までご連絡願います